

Piss call

こんなときは？



Q アラーム治療はどれくらいの期間続けるのでしょうか？

A 3ヶ月継続することが大切です。過去の症例では1ヶ月で大幅に改善したケースもありますが、一旦、改善しても再発しない様、3ヶ月間は継続しましょう。

Q 受信機のアラームが鳴ったのに、スマホへのアラームお知らせが届いていない。

A Bluetoothへの接続（ペアリング）が切れている場合や、受信機の電池/パワー不足が考えられます。受信機をしっかり充電して頂き、送受信テスト時に受信機とスマホの電波が届く範囲（～10m）でご使用下さい。

Q おねしょをしたのに鳴らない？

A 以下のケースが考えられます。

①パッドと送信機がしっかり接続されていない場合があります。送信機の取付方法に従って取付を行い、**通電ランプが点灯しているか確認してください。**

②尿量が少量だった場合が考えられます。尿量の確認の為、鳴らなかったパッドの重さを計ってください。30cc 以下では、吸収量の多いトレーニングパッドでは感知しない場合があります。尿量にあったトレーニングパッドをご使用ください。

M-200 タイプ：約 2～5cc 前後から感知 吸収量の目安 ～200cc

M タイプ：約 30cc 前後から感知 吸収量の目安 ～300cc

L-200 タイプ：約 2～5cc 前後から感知 吸収量の目安 ～200cc

L タイプ：約 40cc 前後から感知 吸収量の目安 ～400cc

③電波の送受信範囲を超えていた場合が考えられます。実際の使用環境で送受信テストをした上でご使用ください。

④また送信機や受信機の電池が消耗した結果、電波が届きにくくなっている事が考えられます。送信機と受信機を離れた場所や別室でご使用される場合は、ご使用前に送受信テストを行ってください。

⑤送信機が電池切れを起こした場合が考えられます。③と同様に送受信テストを行ってください。受信しない場合は送信機の電池の交換をしてください。

夜尿症トレーニングシステム ピスコール 仕様

商品名	 受信機	 送信機	 トレーニングパッド
メーカー希望小売価格	9,240円(税込)	8,800円(税込)	1,914円 / 30枚入 (税込)
電池タイプ	DC4.5V (単4乾電池3本/単4Ni-H充電電池3本)	DC3.0V (CR2032)	
電池寿命	1日1回8時間使用で約1～2週間※	1日1回の使用で約2～3ヶ月	
外形寸法	W68×D22×H115mm (ランプ・スイッチ含まず)	W42×D12×H50mm	M-200,ML-200,L (210×420,420,490,490mm)
質量	99g (電池含まず)	12g (電池含まず)	20,30,26.45g/枚 (吸水量200,300,200,400cc)
材質	ABS樹脂・ステンレス	ABS樹脂・ステンレス/準防水仕様	ポリオレフィン系不織布 他
使用環境周囲温度	+5℃～+45℃	+5℃～+45℃	常温

特許登録4727745、商標登録5590413、5590414

※電池寿命は目安であり、使用条件により変わりますので、2～3日に一度は充電して下さい。

お気軽にお問い合わせください。

ピスコールについてのご質問や使用方法や取扱方法、アラームによるトレーニングへの疑問点などは、右記のピスコール専用回線までお気軽にお問い合わせください。

 **078-224-5233**

受付時間：月～金10:00～17:00(土日祝休み)

メール：info@pisscall.jp



製造・販売元  株式会社アワジテック

〒652-0811 兵庫県神戸市兵庫区新開地 3-1-14
TEL 078-367-8820 FAX 078-367-8850
https://www.pisscall.jp info@pisscall.jp

※製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。
※「ピスコール」は岡山大学病院泌尿器科との共同開発製品です。

夜尿症でお悩みのご家族の方へ

夜尿症トレーニングシステム **ピスコール**



あさ、笑顔で

ピスコールは、夜尿症治療に適した新しいおねしょアラームです。

 株式会社アワジテック

夜尿症でお悩みのご家族の方へ

夜尿症トレーニングシステム

ピスコール

Piss call



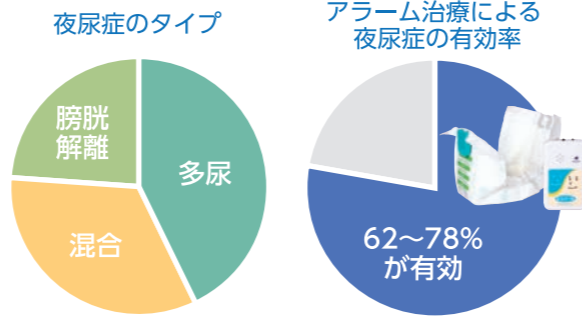
信頼と安心の「メイド・イン・ジャパン」
日本で最も多くの病院・医師に採用されている
アラーム機器、それがピスコール



Point

1 夜尿症の治療に最も有効なアラームトレーニング

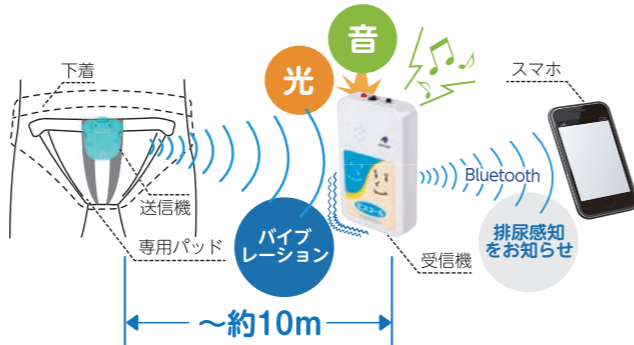
欧米ではアラームトレーニングが夜尿症治療の第一優先であり、現在日本でも、最も有効な治療方法の一つと言われ、実に62~78%は有効との報告(日本夜尿症学会)も出ています。ピスコールは途中でドロップアウトしにくく、安全に且つ安心して続けられる事に徹底的にこだわったアラーム機器商品です。



Point

2 確実な覚醒機能

7種類(ダイヤル0~5, 8)もある豊富なメロディに音量調節も自由に変更可能、強力バイブレーション機能もついて、音慣れもなく確実に起きられる工夫がなされています。専用パッドに取り付ける送信機もワイヤレスなので、コードが無く違和感もないため、安心して眠れます。ピスコールが殆どドロップアウトしないアラーム機器と言われるのも、ワイヤレス機能がその理由の一つです。



- ♪メロディー♪
0. ランダムメロディ
 1. 汽車ぼっぼ
 2. グーチョキパーでなにつくろ
 3. インベーダーゲーム?
 4. サイレンと電話
 5. ゲームオーバー
 8. みんなとみだち

- 機能
6. 自動演奏モード
 7. Bluetooth ペアリング
 8. 消灯モード
 9. 消音モード

Point

3 シンプルな使用方法

ピスコールの使用方はとてもシンプルです。送信機を専用パッドに取り付けるだけです。取付不備がないよう正常に取付が出来た場合、送信機のLEDランプが点灯する親切設計で安心です。受信機と送信機の電池消耗もLEDランプがお知らせします。後は受信機の電源をONにするだけで僅かな尿量でも確実に受信機とスマートフォンにアラームとお知らせをします。M-200・L-200 サイズパッドなら僅か2~5ccの夜尿も感知します。(パッドの選択は裏面Q&Aもご参照ください。)ご使用後のパッドは一般ゴミで廃棄できます。



Point

4 家族も一緒に治療に参加

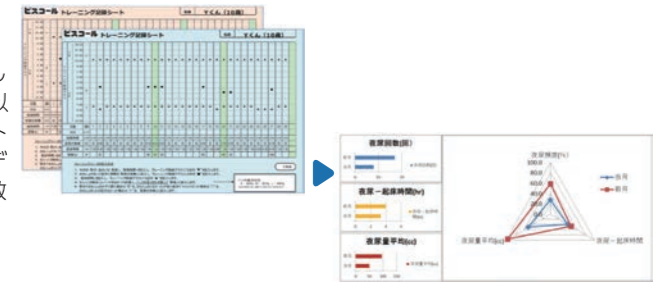
Bluetooth(ブルートゥース)を使ってワイヤレス発信ができる受信機なので、ご本人の枕元以外にも、スマホが2台目の受信機としてご兄弟やご両親の近く、別室などに置いたり、アラームをお知らせする対象は選択できます。(通信距離は同一フロア約10mまで)従来のアラーム機器は、当事者がアラーム音で起きない場合は近くで誰かが寝てあげないといけなかったものがピスコールなら、家族の誰でのアラームトレーニングに協力してあげられます。



Point

5 セルフチェックプログラム

アラームトレーニングは、毎日の夜尿時間、夜尿量を記録シートに記入していくことが大切です。ピスコールをご使用頂き、記録シートを2ヶ月以上継続して記録すれば、改善の目安に出来ます。ピスコールの記録シートを2カ月分、メールか郵送等でご送付頂くだけで、前月と当月の比較をデジタルデータ化して、セルフチェックプログラムチャートとしてご提供致します。これはピスコール利用者様だけのオリジナルサービスです。

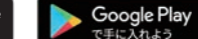


Point

6 スマートフォン対応でさらに便利に

- ・受信機が夜尿を感知するとスマホのアプリが同時に検知、夜尿時間が自動保存されます。
- ・毎日の夜尿日誌には、排便の有無や夜尿量も入力できます。
- ・グラフ機能により、毎日の夜尿時間をグラフ化出来ます。
- ・アプリのお知らせ機能には、アラーム機能以外、ショートメール発信、メール送信も出来ます。
- ・夜尿日誌とグラフ機能により、主治医先生も一目で「ピスコール治療成果」を確認出来ます。

「ピスコール」アプリをダウンロード



Point

7 医療機関との連携による安心のサービス ピスコール総合レンタルプラン

ピスコールをご使用頂いている夜尿症治療の医療機関の協力もあり、ピスコール送・受信機セットの総合レンタルプランがご利用頂けます。レンタル期間も1ヶ月単位でお手軽にピスコールが使用できます。ピスコールのホームページ「ピスコール利用可能病院」に掲載されている病院にご相談ください。

ピスコール利用可能病院ホームページ

<https://www.pisscall.jp/hospitallist.html>



Point

8 たくさん頂いた、お客様からの声

ピスコールは、一般のご購入者だけでなく、多くの病院・お医者様などの幅広い方々にご使用頂く中で、貴重な意見やご感想をたくさん頂けるので様々な品質ご要求への改良に取り組んでいます。

ピスコール利用様の声

<https://www.pisscall.jp/episodenew/topics.cgi>



千葉県(女の子)

10歳の女の子ですが、夜尿症を卒業出来た事をご本人が直筆で、コメント頂きました。とても嬉しいお手紙です。

「ピスコールをご使用頂いてのご感想や夜尿症にお悩みの方へのアドバイス是非お聞かせします」
 本音で書いたのだから、5年かかっていたのが、始まるからそのお返しは直ぐに返すからね。
 快は...で...
 一年かか...
 投薬してはあり効果がなく長期戦を覚悟していましたが、ピスコールを試した当初は夢も併用していましたが、3ヶ月くらいで薬を減らすことも出来なくなりました。薬も効果がありました。ヨーロッパでは薬よりもアラーム療法が主流とのこと、日本でも、広まっていってほしいです。ありがとうございます。